電
力と電気

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-24

電気をむだなく使うくふう

むずかしい ★★★ ・ センサーとプログラム

必要なときだけ使おう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 道具と、使われているセンサーを線でむすぼう。

人が近づくとつく明かり ●　　● 温度を感じるセンサー

暗くなるとつく街灯 ●　　● 人を感じるセンサー

決めた温度になると弱まるエアコン ●　　● 明るさを感じるセンサー

2 人を感じるセンサーのついた明かりのプログラムです。ことばをえらんで書こう。

もし人を感じたら、明かりを［①　　］。人を感じなくなったら、明かりを［②　　］。

ことば　つける ・ 消す

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ センサーを使うと、必要なときだけ電気を使うことができる。

2 □ だれもいない部屋の明かりをつけたままにしても、電気はむだにならない。



ヒント

センサーは、何かを感じ取る部分です。
何を感じたら動くのかを考えよう。

できたらはなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）